

平成23年第3回臨時会

飯 島 町 議 会 会 議 録

平成23年 5月11日 開会
平成23年 5月11日 閉会

飯 島 町 議 会

平成23年 第3回飯島町議会臨時会議事日程

平成23年5月11日 午後2時30分 開会・開議

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

1 町長議会招集あいさつ

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸般の報告

日程第4 第1号議案 平成23年度飯島町一般会計補正予算（第1号）

1 町長あいさつ

1 閉会宣告

○出席議員（12名）

1番 久保島 巖	2番 宮下 寿
3番 浜田 稔	4番 三浦寿美子
5番 竹沢秀幸	6番 北沢正文
7番 倉田晋司	8番 中村明美
9番 坂本紀子	10番 堀内克美
11番 平沢 晃	12番 松下寿雄

○説明のため出席した者

出席を求めた者	委任者
飯島町長 高坂宗昭	副町長 箕浦税夫 総務課長 折山 誠 住民福祉課長 吉川秀幸 産業振興課長 鎌倉清治 建設水道課長 紫芝 守 会計管理者 片桐邦彦
飯島町教育委員会	教育長 山田敏郎 教育次長 宮沢卓美

○本会議に職務のため出席した者

議会事務局長	浜田幸雄
議会事務局書記	千村弥紀

本会議開会

開 議 平成23年5月11日 午後2時30分
議 長 皆様大変な天候でありますけれどもご苦労さまでございます。ただいまの出席議員数は12人です。定足数に達していますのでこれより、平成23年第3回飯島町議会臨時会を開会します。

議員各位には、慎重なご審議をいただくとともに、円滑な議事運営にご協力をいただきますようお願いをいたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程についてはお手元に配布のとおりであります。

開会にあたり、町長からごあいさつをいただきます。

町 長 それでは議会招集にあたりまして一言ごあいさつを申し上げます。平成23年4月21日付飯島町告示第29号をもって平成23年第3回飯島町議会臨時会を招集をいたしましたところ、議員各位には時節柄公私ともにご多忙の中、全員のご出席を賜りまして厚くお礼を申し上げます。

さて5月に入っても連日の報道からは被災地の2カ月たった今も深刻な状況が伝わってまいります。ここ飯島町にはいつもと変わらない青葉若葉の季節が訪れ、水田や畑の種蒔きなど馴染みの農作業風景が盛りとなっております。ここに改めて東日本大震災並びに長野県北部の地震により被災された皆様にお見舞いを申し上げ、お亡くなりになられた皆様のご冥福を心よりお祈りを申し上げます。同時に今もって行方が不明となっております方々が一刻も早く発見されますように願って止まないところでございます。また住宅や工場などの建物が倒壊、流失し、放射能の影響まで心配される被災地の復興には、迅速な対応に加えて今後長い歳月をかけた国を挙げての支援体制が必要でございます。当町におきましても被災者の受け入れなど息の長い支援体制を構築し、出来得る限りの努力を尽くしてまいり所存でございます。また町内の皆様からお寄せいただきました義援金につきましては、町の広報4月号でその時点での状況を詳細お知らせをいたしましたところでございますが、現在5月9日現在で総額で16,045,000円の多額の浄財をお寄せいただきましたので、ここにご報告申し上げお礼を申し上げる次第でございます。この募金につきましてはこの秋まで継続をしてまいりますので引き続きのご支援をよろしくお祈りを申し上げます。

さて今臨時会は申し合わせ任期满了をもって3月29日に実施をされました正副議長選挙により再選されました松下議長、平沢副議長の下、各委員会構成も新体制となって初の議会でございます。議会におかれましてはこの新体制の下、これまでも増して活発な議会運営をもって町の発展に向けた取り組みが進みますようにご期待を申し上げ、円滑な行政運営に対するご協力を是非ともお祈りを申し上げる次第でございます。また本年度は昨年度まで2年間をかけて町民の皆様と共に策定をしてまいりました飯島町第5次総合計画のスタートの年でございます。役場におきましても新規採用職員11名を迎え、総合計画を推進するための新たな体制をもってスタートをいたしまして早や1カ月あまりを経過を

いたしました。4月1日の職員の年度始式に際しましては総合計画の「人と緑輝くふれあいのまち」の実現を目指して、行動指針である「勇気・挑戦・感動」の実践を職員に向けての町長訓示といたしました。構想の実現に向けて町長以下一丸となって取り組んでまいり所存でございます。

さて本臨時会にご提案を申し上げます案件は平成23年度一般会計補正予算1件でございます。重要な案件でございますので、なにとぞ慎重なご審議の上、適切なるご決定を賜りますようお願いを申し上げまして議会招集のごあいさつといたします。どうぞよろしくお祈りをいたします。

議 長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。
本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第115条の規定により、2番 宮下 寿 議員、3番 浜田 稔 議員を指名します。

議 長 日程第2 会期の決定を議題とします。
本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会において協議しておりますので、議会運営委員長の報告を求めます。

議会運営委員長 堀内議会運営委員長。
会期につきましてご報告を申し上げます。本日午後1時30分より議会運営委員会を開催しまして、本臨時会の会期について審議を行いました。案件の内容からいたしまして会期につきましては本日1日限りで決定をいたしましたのでご報告を申し上げます。

議 長 お諮りします。ただいまの委員長報告のとおり、本臨時会の会期は本日1日限りとしたいと思えます。
ご異議ありませんか。
(異議なしの声多数)

議 長 異議なしと認めます。従って会期は本日1日限りとすることに決定しました。堀内委員長自席へお戻りください。

議 長 日程第3 諸般の報告を行います。
本会議に説明員として出席を求めた方は別紙のとおりであります。
以上報告を終わります。

議 長 日程第4 第1号議案平成23年度飯島町一般会計補正予算(第1号)を議題とします。
事務局長に議案を朗読させます。
(議案朗読)

事務局長 本案について提案理由の説明を求めます。
町 長 それでは第1号議案平成23年度一般会計の補正予算(第1号)について提案理由の説明を申し上げます。予算規模につきましては歳入歳出予算の総額は変更せず、歳出予算の中で増減の調整を行うことといたします。今回の補正予算の主な内容は、町民の皆様が住宅のリフォームなどを行う場合にその一部を補助するための経費として3,000,000円を、

東北地方太平洋沖地震や長野県北部地震により被災された方々が当町へ避難された場合の生活支援等を行うための経費といたしまして 2,000,000 円を計上をいたしました。住宅リフォーム支援補助金につきましては一定の要件がございますが、多くの皆様にご活用をいただき下水道への接続やバリアフリー化のための工事、更には議会の一般質問や先の総務産業委員会等でも出されましたご意見を検討をさせていただきます、危険性のある塀を含めた住宅耐震補強工事などを進めていただければという思いから予算計上をさせていただきました。これによりまして少しでも経済対策施策としてこの効果が実の上がるように期待をいたしておるところでございます。また震災被災者生活支援一時金につきましては、住み慣れた故郷を遠く離れた飯島町で生活を始める皆様のご苦労は大変なものがあると推察をいたします。この町で少しでも安心して暮らしていただけるように、町といたしましても、でき得る限りの支援を行うこととして計上をしたものでございます。この財源といたしまして歳出増額について予備費を減額をして充当するものでございます。細部、詳細につきましては担当課長からそれぞれ説明を申し上げますので、よろしくご審議をいただきまして議決を賜りますようお願いを申し上げます。

産業振興課長
議 長
6番
北沢議員

(補足説明)
これから質疑を行います。質疑はありませんか。

ただいまあの住宅等リフォーム制度の概要についてご説明をいただきましたが、ここの資料によりますと、まあ他の補助制度、代表的なものが3件掲げられているわけですが、これ以外のもは該当になるということでもよろしいのでしょうか。例えばあの下水道の場合に利子補給制度がありますよね？ まあそんなようなものだとか、それから介護保険の給付事業だとかまあそういったようなものが考えられると思うんですが、そういったようなものはこの補助制度と合わせて活用が可能であるか、そんな点についてちょっとお伺いいたします。

産業振興課長

この備考のところ載っておりますのが先ず住宅の耐震とそれから高齢者に優しい住宅改良促進事業、それから合併処理浄化槽の関係もでございます。で、利子補給の関係、今お話ございましたけれど、その関係につきましては補助金の対象ということでいいんじゃないかと思えます。で、介護保険等の住宅改良に要する経費、これについては補助金と同制度という考えでございますのでこれは該当にならないというように考えます。その他に太陽光発電システムというのがございますが、これにつきましては環境エコ関連というような意味から当然そちらの方の補助制度を活用されると思えますので、リフォームには該当にならないというように考えております。それから県の補助事業でも木材利用の住宅改良というのもございますが、この制度を活用された方につきましては該当にならないというように考えます。以上でございます。

議 長
3番
浜田議員

他にございませんか。

この住宅リフォーム補助制度についてはですね、まあ一般質問あるいは委員会の審議等について非常に迅速な意思決定がなされたことを大変歓迎するわけでありまして、今回の提案の背景になっているといえますかその近隣市町村との関係からしてですね、補助率が微妙な率とか限度額とか決まっているわけですが、ひとつあの近隣市町村の、

もし実施状況等についての情報があればご紹介いただきたいということとですね、それからあのもしこの制度が採択されたとするならばそれが広く活用されることを望むわけですが、期待した通りの応募がなかった場合の考え方、あるいは逆に多すぎた場合の考え方についてもし何かのお考えがあればそれについてお伺いしたいと思います。以上です。

産業振興課長

それではあの表に基づきまして先ず最初に他の市町村の状況をご説明をさせていただきますと思いますが、まああの下諏訪町がはっきり言いますと飯島町と同じ形でございまして、近隣で見ますと宮田村が飯島町と同じような状況でございますが、限度額が 50,000 円ということでございます。で、中川村でございますが下から4つ目になりますが、中川村でございますがこれはあのこの表に入れてございますが、制度的には転入者の方がまあ模様替えをしたりするときに、要するに人口を増やすための施策になると思えますが、そちらの方のあれですので今回のリフォームとはちょっと若干違うかなという状況でございます。で、北部の3町村、辰野、箕輪、南箕輪、この関係につきましてはもう 300,000 円以上の工事につきましては 100,000 円を交付するんだと、限度額一杯交付するんだという制度でございます。で、飯島町のレベルとしますと宮田村ないしは先ほど申し上げました下諏訪あたりの状況をみるとそこら辺が一番いいんじゃないかなというように形で決定をさせていただきました。で、北部の関係につきましてはまあ新聞報道等でもあったと思えますが、ある町では当初予算が盛ってあったのが応募多数により補正予算をせざるを得なくなったという状況をお聞きしております。それからもう1点あの応募が少なかった場合どうするかということでございますが、現在そういうことを今考えておりませんけれど、それにつきましてはこの事業を推進するために先ほども申し上げましたようにより広く広報をしたり、地域へ浸透できるような形で周知をしていきたいというように考えておりますのでよろしくお願ひします。

議 長
1番
久保島議員

すいません不足した場合、予算額不足した場合につきましては当然あのこの制度がございますし、住民の皆さんが要求しているものでございますので当然補正をさせていただきますというように考えておりますのでよろしくお願ひします。

他にありませんか。

リフォームといえますとですね、どうしても建設水道課の方に住民の皆さんは顔が行くんだらうと思えます。ところが産業振興課の定住促進室ということでございますので、まあ他の所のチラシ等のPRはするわけですが、庁舎内に入ったときにじゃ何処に行ったらいいのかなということも無いようにしていただきたいと思えますが、その辺の対応についてはいかがですか。

産業振興課長

あの他の市町村の状況は今のところどこが所管しておるかとははっきり分かっておりませんが、これをまあはっきり言ってあのリフォームをすれば町でこういう制度があるんだということで、町内の空き家も増えておるといったような状況もあつたりしますので、当然あの外部にもホームページ等を通じて周知して、定住促進に新たな人口増にもつなげていきたいという考えでもおりますし、町の方がどこへ行ったらいいかっていうそれにつきましても、またあのそれなりの周知をしていく予定でおりますし、他の補助制度も併用がダメだということがありますので、その関係も当然、来られた方に周知をしながら、どちらがいいかっていう相談をしながら他の所管の関係の方とも調整しながらやっ

ていきたいというように考えておりますのでよろしくお願ひしたいと思います。

議 長 他にございませんか。

8番 中村議員 他の制度による補助を受けていないことというところで質問いたします。これは23年度、24年度にその受けていないことなのか、22年度に他のですねあのこの補助を受けていた人は今回のこのリフォームの支援を受けられるのか、ということ。であの受けていないということは今ちょっと係長も言われましたけれども、併用ということを受けていないということを言っているのか、ということがちょっと疑問に思ひます。何故このようなことを聞くかと言いますと、あの今回新たに塀が対象になったわけですね。で以前にまあその耐震ということで住宅だけで対応していた人が、例えば今回は塀が入ったので塀を直したいと、そういう人達が果たして対象になるのか、で1回補助を受けたのでそういう人達は受けられないということなのか、ちょっとその辺の具体的なこと、ほんとに併用して利用できないということなのか、例えばちょっと期間が開いてできるのかその辺がちょっと分からないので説明をお願いします。

産業振興課長 単純に言いますと、併用した補助はダメということでありまして22年度に耐震補強とともに当然リフォームも入ってくると思ひます、部屋のリフォームと、その部分がもしまたリフォームしたいというのは当然該当になりません。ですので、例えば塀について住宅の耐震は22年度にしたんですけれど、塀のみを23年度ないしは24年度にやるという方については、これはあの塀については該当になるというような考えでいいんではないかと思ひます。

議 長 他にございませんか。

6番 北沢議員 それでは次の項目でございますけれども、生活一時金の交付についてお伺ひいたしますが、今回予算計上されているわけですが、いわゆる今想定されている町内への対象者、既にあのおいでになっている皆さんおと思ひますので、それが現在何人くらいか何世帯くらいかそれについてちょっとお伺ひいたします。

産業振興課長 それではあの現在の状況でございますが、現在15名ほど飯島町で受け入れを町が仲介したっていうか、町の方で今現在掌握しているのが15名ほどおります。で、その方達の中で該当についていうか、この3人未満3人以上という形の中でどのぐらいの見込額かということだと思ひますが、5月10日現在でございますけれど、この方達が最大6カ月住まわれるという想定でいきますと、約、まああの複数の家族の方もおられますので、約1,000,000円ほどでございます。で、あと今までの話の中から飯島町に一旦来たいという方があと20世帯ほどお話の中ではありました。ですので、その方達を含めると約2,000,000円ぐらいという、2,000,000ちょっとぐらいになるんではないかということが想定されています。以上でございます。

議 長 他にございませんか。

1番 久保島議員 大変ですね結構な施策をやってくれたということですね、拍手喝采というところでございます。それでですねまあこれは待っていて見えた方に支援をするという形なんですけど、もっと積極的にですね、是非助けたいんだと、ご支援をしたいんだということの趣旨から

ですね、被災地の方にアピールなり、飯島町はこういうことをしていますのでもしお困りでしたら当町へ来ていただけませんかというような働きかけはするおつもりはあるのかなのか、積極的な私は取り組みをしてですね一人でも多くの方にご支援したいというふうな気持ちがございますので、まあ町民の方からもそういうお声をいただいております。是非その辺のところをお聞かせをいただきたいと思ひます。

産業振興課長 あの今現在考えておりますのは釜石の方がはっきり言うともいわけでございます。で、釜石の市役所の窓口の方と直接連絡する場合もございまして、今現在考えられることにつきましては釜石のその担当者に、こういう支援でこちらに今現在来ておりますよっていうことを報告させていただくことはできます。それとホームページへ掲載させていただくわけでございますが、被災された方につきましてはまあホームページ見ることが可能かという、不可能な方の方が多いかなっていうのは考えがございまして、まああのどういう形がいいかっていうことは、ちょっと、はっきり今のこの段階では言えませんが、出来ることにつきましてはやっていければというように思ひますので、いま何をつていうことは考えておりませんが、周知していける方法がありましたらやっていきたいというふうに思ひます。以上です。

町 長 あの、おっしゃるとおりこれはあの決して受け身の姿勢だけでこの施策を講じるべきではないというふうに思っております。あの今申し上げたいいろんな媒体の方法の中で、できるだけ情報発信してまいりたいと思ひますけれども、あの、1つにはあのそれぞれの県には町村会がございまして、それからできればそこを通じてあの各被災地の町村の、市町村ですね、そこにまあこうした内容を要綱等をあのメッセージで送ったらどうかというふうには私も今思っておりますので、また内部的に十分検討して、できるだけ実の上がるような方法でひとつやってまいりたいと、よろしくどうかお願ひいたします。

議 長 他にございませんか。

(なしの声)

議 長 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。これより討論を行います。討論はありませんか。

4番 三浦議員 飯島町住宅リフォーム支援ということであの私昨年12月に住宅リフォーム助成制度を行ってはどうかという提案をしたわけですが、あのこうも早く実現するということは大変にあの喜ばしいことで、是非あの多くの住民の皆さんに活用をしていただいたり、あの町内業者の皆さんの仕事が増えて、経済効果も町内の中であの税金も還流してというような活性化が生まれればいいなというふうに期待をしております。またあの被災をされた皆さんが飯島町においでたときに支援をするという施策も出て、この補正が盛られたことに対して大変に歓迎するものです。そういうことをもって今回の平成23年度の一般会計補正予算に対して賛成をいたします。

議 長 北沢正文議員。

6番 北沢議員 今議案に対して賛成の立場で討論をしたいと思ひますが、先ずあの住宅等のリフォームの制度でございますが、町内の左官業だとか個人の建築業の皆さん非常にあの仕事がなくして現在汲々としているというふうなお話をよく聞くわけでございます。まあそういった意味

においてこういった制度がきっかけとなって、それらの皆さんの部分に仕事が回って、町が活性化されるところといったことに対しては今事業は誠实的な事業であると考えているところでございます。特にあの耐震の事業につきましては私も前々からお願いをしてきたところでございますけれども、今回の事業の中に取り入れられております。個人の所有物が他人に迷惑を及ぼすというのが地震の際のいわゆる塀の倒れたそういった状況でございます。まあ個人ができる安全・安心なまちづくり、まあこういったものにこの制度が資するのではないかとということで、まあ協働のまちづくりの一環でもあるというような考え方を持っているわけでございます。そういったものに今回目を向けていただいたと、こういったことは非常にありがたいということでございます。またあのよく使い捨て時代というふうに言われているわけでございますけれども、住宅リフォームについてはもったいないという先人の心を示す政策であるというふうに理解をいたすところでございまして、願わくばこの制度が町内隅々まで徹底されまして、こういった活用ができるようにお取り組みをお願いしたいところでございます。特にあの最近私も耳にしたところでございますけれども、非常に期待する制度でございますがゆえに説明を受けたら該当にならなかったというようながっかりしたことをさせないように、最初の説明の段で先ほど私が質問した対象外、まあ併給できないというような制度についてはなるべく丁寧に、こういった場合については該当外ですよというようなことをお知らせをいたして、まあ本人たちがこの制度が有効に活用できるような施策をお願いしたいというふうにと考えているところでございます。また生活支援の方でございますけれども、まああの先般も申し上げましたけれども、町民の皆さん飯島町がこういった震災対策について取り組んでいるわけでございますけれども、なかなかその内容が見えてこないという不満を持っている方がいらしたわけでございますけれども、まあ今回こういった制度を新たに作りまして震災支援を行っていくと、こういうことが非常に良いことであるので、是非これらについてもしっかりとPRをしていただいて町の姿勢を内外に示していただきたい、こんなことを付け加えまして賛成といたします。

議 長 他にありませんか。
(なしの声)

議 長 討論なしと認めます。これで討論を終わります。
第1号議案平成23年度飯島町一般会計補正予算(第1号)を採決します。
お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
(異議なしの声)

議 長 異議なしと認めます。よって第1号議案は原案のとおり可決されました。

議 長 以上で本日の日程は全部終了しました。会議を閉じます。
ここで町長からごあいさつをいただきます。

町 長 それでは臨時会の閉会にあたりまして一言ごあいさつを申し上げます。議員各位におかれましては慎重審議をいただきまして、上程いたしました案件を原案のとおり議決を賜りましたことに対しまして心からお礼を申し上げます。この度の震災によりまして、特にまあ自動車関連の製造業を中心に受注量の大幅減少など町内企業にも大きな影響を受けておりまして、今後も経済情勢や雇用情勢は大変厳しい状況が続くものと思わ

れます。そのような状況下にあつて本日議決賜りました住宅リフォーム予算につきましては町民の皆様積極的に活用をいただきまして、町内の建設関連産業の活性化に弾みがつくことを強く期待をするものでございます。

さて農家の皆様には春作業のまただ中でございます。今年一年が遅霜や異常気象、風水害などの災害のない豊作の秋を迎えられることを心から願うとともに、議員各位におかれましては時節柄健康には十分ご留意をいただきまして、一層のご活躍を心からお祈りを申し上げ第3回臨時会の閉会にあつてのごあいさつといたします。誠にありがとうございました。

議 長 以上をもって平成23年第3回飯島町議会臨時会を閉会します。
ご苦勞様でした。

午後3時15分 閉会

上記の議事録は、事務局長 浜田幸雄の記載したものであるが、その内容の相違ないことを証するため、ここに署名する。

飯島町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員